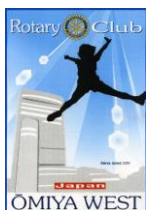


ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2022-23 年度 大宮西ロータリークラブ 週報

創 立：1963年 3 月22日

会 長 小沢 孝

例会場：パレスホテル大宮

幹 事 榎本 貞寿

例会日：月曜日 12:30～13:30

クラブ会報委員会

小岩 淳一

第2741例会 2022/07/25

発行日 2022/08/01



イマジン
ロータリー

ガバナー公式訪問例会

会長 小沢 孝



皆様こんにちは！

猛暑厳しき折、皆様にはお元気な様子とお見受けしお喜び申し上げます。

本日、細淵ガバナーには公式訪問をしていただき、誠にありがとうございます。また、内山ガバナー補佐にも同行賜わりありがとうございました。

例会に先立ち、会長幹事懇談会が別室にて開催されました。細淵ガバナー、内山ガバナー補佐に本年度のクラブ運営並びに基本方針等についてご説明申し上げ、ご指導賜りました。誠にありがとうございました。今後のクラブ運営に充分に生かしてまいりたいと固く決心いたしました。細淵ガバナーには、後程、卓話をいただくことになっております。よろしく願いいたします。また先週は、岩槻東ロータリークラブ、岩槻ロータリークラブに表敬訪問してまいりましたことをご報告申し上げます。

そして本日は皆様に、嬉しいご報告がございます。例会にお越しの森田悠介さんのことです。当クラブ推薦のロータリー財団奨学生として、ドイツ留学の候補生に決定いたしました。

また、環境教育委員会より新たな奉仕活動の途中経過もご報告いたします。今、コロナの感染は刻々と拡大し、会員にも多くの感染者が発生する事態となっております。また、ヨーロッパでは40℃を超える猛暑となり、世界各地で異常気象となっております。ロータリーの7つの重点分野のひとつに環境問題があります。ロータリーは地球環境を守る企業人として、人間として、地球や子どもたちの未来を考えていきます。まさに今、大宮西ロータリークラブは行動してまいります。以上、感染拡大の中ではございますが、例会運営にご理解ご協力をお願い申し上げ、ご挨拶いたします。



60 周年 新たな奉仕活動へ ～すべては好奇心から始めよう～

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4 階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: <http://rc-omiya-west.com/>



ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

押野 一郎 会員



お客様紹介・米山記念奨学生紹介

- 第 2770 地区ガバナー
細淵 雅邦 様 (浦和 RC)
- 第 2770 地区第 4 グループ
ガバナー補佐 内山 泰成 様
- 第 2770 地区地区副幹事
中川 忠典 様 (浦和 RC)



- 2023-24 年度派遣ロータリー財団奨学候補生
森田 悠介 様
- 2022 学年度米山記念奨学生
ゲンティガンさん
(ご紹介: 会長エレクト 藤嶋 剛史)



幹事報告

幹事 榎本 貞寿

- ① 本日は第 2770 地区ガバナー 細淵 雅邦 様、第 4 G ガバナー補佐 内山 泰成 様、地区副幹事 中川 忠典 様をお迎えしてのガバナー公式訪問例会です。例会終了後、クラブ協議会となりますので理事・役員・委員長のご出席をお願いいたします。なお、会員の皆様のご参加も宜しくお願いいたします。
- ② 第 2770 地区 松本輝夫危機管理委員長より、新型コロナウイルスの新規感染者再拡大に伴い、クラブの例会、その他地区行事、ロータリー関連行事についての注意喚起が来ております。本クラブの会員の中にも感染者が出ておりますので、会員の皆様におかれましては、手洗いうがい、ソーシャルディスタンスの確保等基本的予防策を講じ、感染には十分ご注意ください。
- ③ マイロータリーでご覧とは思いますが、規定審議会から決定報告がされています。ご異議のある場合は 8/1 (月) までにクラブとして提出いたしますので宜しくお願いいたします。
- ④ ハイライト米山がテーブル配布されていますのでご覧ください。
- ⑤ 8/1 (月) の第一例会前 11 時より、理事役員会を行います。理事役員の方はご出席をお願いいたします。



⑥ 部門セミナーの確認です。7/30 (土) にロータリー財団部門セミナー、8/7 (日) に米山奨学部門セミナーがございます。各担当の方のご出席をお願いいたします。

委員長報告・派遣役員報告

■ 国際奉仕担当理事 井上 勝美



2023-24 年度派遣 ロータリー財団奨学生選考試験を合格した 森田 悠介さんをご紹介いたします。カウンセラーは、ロータリー財団 永井委員長です。宜しくお願い致します。

■ ロータリー財団委員会 委員長 永井 博

財団にはグローバル補助奨学金の制度があり①ロータリーの 7 つの重点分野を大学院で学ぶための奨学金、②研究分野、留学先を問わない奨学金の 2 つの制度となっています。今回候補生として合格の森田君はドイツでの音楽学でピアノ科博士課程に進まれるということで、上記②の制度適用となります。来年度の派遣対象ということで、一年間カウンセラーとしてサポートして参ります。



■ 森田 悠介 様 ご挨拶

2023-24 年度の候補生に推薦していただき、ありがとうございます。27 歳、現在ドイツに在住、修士課程に在籍しており、修士後の課程に進みます。よい活動ができるよう努めます。



■ 環境教育委員会 委員長 緒方 学

新たな奉仕活動の一つとして、さとう学園小学校の 5 年生が取り組んでいる学習活動「ビオトーププロジェクト」にロータリークラブとして関わり、教育の手助けをするべく進めております。その進捗状況について簡単にご報告いたします。

「ビオトーププロジェクト」の学習をしているところを実際に見てみたいと学校の許可をいただき、夏休み前の 7/19 (火) 佐藤 淳也 副委員長と共に授業の見学をしてみました。

5 年生は 3 クラスあり、学校内の Web システムにて、3 クラスの生徒の皆さんに自己紹介をし、



実際にピオトープを見て、少しだけ生徒達と交流する事ができました。今回の授業見学で、ピオトープを観察している生徒達の目がキラキラと輝いていたのがとても印象的でした。今後はピオトープに関する生徒達からの疑問や質問等を集計し、大宮西RCから大人達からの回答と云った形で進めて行く予定です。何卒ご協力の程、宜しく願い申し上げます。尚、質問の閲覧や回答方法等については現在検討中ですので、後日ご案内させていただきます。



卓 話



■第 2770 地区ガバナー 細淵 雅邦 様

卓話の前に、「ロータリーの活動をサポートする事務局に」とねぎらいの言葉、プレゼントを頂戴しました。



■自己紹介

自宅、職場ともに、さいたま市浦和。
1960 年 10 月 1 日浦和生まれ、62 歳になります。

2012 年 10 月、52 歳でロータリーに入会し 10 年。学生時代からボート、2004 年 2008 年オリンピックチーム ボートの監督。2020 年の東京オリンピック招致担当、2013 年に開催が決定。2017 年 1 月、国際ボート連盟 (FISA) 理事に選出され、運営する立場になる。

同年、2017 年度 浦和 RC の会長に。
現在は、オリンピックのレガシー、軌跡を未来に繋げていく活動。

- ・競技会場の有効利用
- ・大きな大会運営ノウハウの継承
- ・参加した選手、運営者がさらに人として成長するよう

- ・レガシーを考えている当事者として、大事なものは「人間としての成長」「人間力を高める」＝ロータリーの活動と同じ
- ・ロータリーの主役はクラブ、それを支えるのは会員ひとりひとり

2 月 24 日にロシアによるウクライナへの軍事侵攻が開始されたまま、今日現在平和が戻ってきていません。我々にとり、国際理解、親善、平和はロータリーの目的にも書かれているとおり永遠のテーマであり、世界平和は人類にとり最も大切なことであると思います。本日、皆様と共に公式訪問を通じ、お互いに学びあえること、今、我々が平和に暮らしていること皆様と共に一瞬一瞬を大切に心から感謝をしたいと思ひます。本日、今日、この時間、例会ご参加の

皆様と共に一瞬一瞬を大切に、共にクラブを、2770 地区を、活性化していくことができ、とても嬉しく思います。

■2022-2023 年度 RI 方針■

RI ジェニファー・ジョーンズ会長は「会員がロータリーでどんな経験を求めているかを聞き、果たしがいのある責任を会員に与える必要があります。ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。会員に奉仕できなければ、地域社会への奉仕もできません。会員にとって心地よい場所とし、会員への気配りがなければ、ロータリーの力を本当の意味で理解してもらうことはできないでしょう」と語りました。

今年度の RI テーマは
イマジン ロータリー
IMAGINE ROTARY



イマジン ロータリー

- ・環は、人々の繋がり
- ・環の周りの点は、人々
- 7つの点は ロータリーの重点施策
- ・環と点の組み合わせは、先導する星 もしくはガイドたる光
- ・緑色の線(棒)は、掘り下げる道具(難業に立ち向かう時に使う)、事業を行うための手段
- ・紫…ポリオ、緑…環境、白…平和を、全体的には新しさと力強さを表現しています。



ジェニファー・ジョーンズ会長が強く述べられた所信は2つあります。

- DEI 多様性、公平さ、インクルージョン。会員増強維持の「鍵」
- 果たしがいのある責任を会員が担えるように
 - ・会員の積極的な参加、適応と改革
 - ・会員にとりクラブの心地良さとクラブの配慮
 - ・受け身ではなく、参加型の奉仕

■2022-2023 年度地区運営方針■

創造しよう未来への調和
～ロータリーに DEI の爽やかな風を～

ロータリーに入り、自分の人生はとても充実している。
ロータリーに入り、かけがえのない友人をえることができる。
ロータリーに入り、人のため、社会のために役立つことができる。



人間力を高め 生き方のモチベーションをあげ 砂たかな人生を創造できる
それがロータリークラブではないでしょうか

■創造

日本語訳では、イマジン＝想像 になります。
地区活動方針では、ジェニファー・ジョーンズ会長の「篤い想い」を実現するために、“想像から創造へ” 一歩前進してまいります。



■未来

想像とは、行動への呼びかけ、であるととらえています。未来にむけての、架け橋、想像したものを創造していく重要性。
夢を持ち将来へ、未来にむけて行動するかどうか、を決めるのは自分自身です。ロータリアン一人一人の“篤い想い”、そしてクラブの“熱い想い”です。
2770 地区は、未来に向けて発信していきます。



■調和

1933 年の第 24 回国際大会での、ロータリー創設者ポール・ハリスの演説で 90 年前に話されています。
2770 地区は、想像する未来に向け、2400 名のロータリアンのモチベーション向上、そして、74 のクラブの活性化の支援を最優先にインクルージョン（調和）を目指します。

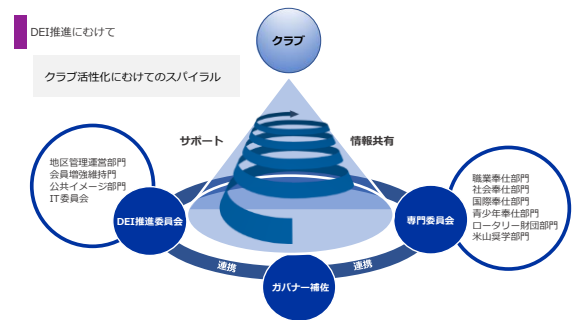
■DEI の爽やかな風を

2770 地区は、高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）を推進し、学び、向上し続けていくことに真摯に取り組めます。

■想像から創造へ 具体的な行動

DEI の推進にむけ、ロータリアンのモチベーション向上、クラブの活性化、ロータリーを元気にする活動へむけた支援のための行動計画。

クラブの主人公はロータリアン一人一人です。ロータリーの主役はクラブです。クラブ活性化にむけ、会員増強維持を推進します。



■DEI 推進にむけて

DEI の推進には従来の組織の活動に加え、組織間の横連携が必要になります。
地区チームが有機的に機能し、チーム内の情報共有を正確に速く進めることを目的に、DEI 推進委員会、専門委員会と、担当別の体制でクラブの活動をサポートします。

- DEI 推進委員会：地区管理運営部門、会員増強維持部門、公共イメージ部門、IT 委員会
・管理運営部門を中心に、三部門、一委員会が連携して進めることにより、DEI の推進を進めます。
- 専門委員会：職業奉仕部門、社会奉仕部門、国際奉仕部門、青少年、奉仕部門、ロータリー財団部門、米山奨学部門
・専門委員会として目的が明確にあり、かつ、奉仕を目的とした部門委員会及び財団から構成し、インパクトの高い活動を目指します。

■クラブ活性化にむけて、地区からクラブへ

メンバー及びクラブが自立し、充実したロータリーライフとなるように、クラブと地区とのコミュニケーションを大切にいたします。
2770 地区 74 のクラブごと、地域や構成メンバーの違いなど考慮し、クラブの抱える課題、戦略計画の実行にむけての情報共有、情報交換、サポートを実施します。

DEI 推進委員会では、3 部門 1 委員会の連携により、DEI の推進、会員増強維持、クラブ活性化にむけての情報交換、実行計画立案、調整と準備の実施に取り組めます。
専門委員会では、精度が高くインパクトが強い奉仕の実施に向け、情報共有、青少年、米山、財団についてはプログラムの目的や促進についてのご説明、事例のご案内、申請支援など、今まで経験がないクラブに対しても、お取組みができるように丁寧にアドバイスをさせていただきます。
また、クラブとの連携強化のためにガバナンス補佐との積極的な連携強化を進めていきます。

■クラブ活性化にむけて、各クラブからの発信

2770 地区の全てのクラブの皆様積極的にロータリーの活動にかかわっていただく予定です。
既にガバナンス補佐を中心にご検討いただいておりますが、それぞれのグループごとに、ロータリークラブとしてふさわしいインパクトのある奉仕活動を、地区大会までに必ず実施いただき、地区大会でグループごとに発表していただく予定です。

具体的に実施いただきたい奉仕内容は、7つの重点分野、エンドポリオ活動などから、クラブにふさわしい奉仕活動を選び実施していただきます。
今年の地区大会は 2770 地区、2500 名の一人一人の皆様が主役です。様のサポートをいただき 2770 地区らしい、地区大会にしたいと考えます。

■最後に

2770 地区はロータリーの主役である、あなたのクラブの活動をサポートいたします。

一年間、クラブの活性化と皆様のモチベーションの向上に向かって行きたいと思います。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



クラブ協議会

